

## 教師教育研究所2012年度の活動報告

2012年度研究所の研究テーマ

実践力ある教師を育てる

12年度は大津の中学校の「いじめ」事件を取り上げ連続のフォーラムを開催しました。また、多くの部会研究会を開催しました。来年度に向けては教材開発と授業部会を立ち上げるべく準備を始めています。

教師教育研究フォーラム

第1回 日 時：2012年6月9日（土）午後1時から午前4時30分

テーマ：教育の今を問う 実践力のある教師を育てる

—授業で子どもの学びをどう創るか—

講 演：佐藤 学氏（学習院大学）

岡村遼司氏（早稲田大学）

第2回 日 時：2012年9月29日（土）午後1時から5時

テーマ：実践力のある教師を育てる

—私立学校の課題と未来—

講 演：溜 剛 氏（埼玉県 開智中学・高等学校長）

村井幹子氏（神奈川県 前カリタス女子中学・高等学校長）

長塚篤夫氏（東京都 順天中学校・高等学校長）

第3回 日 時：2012年10月13日（土）午後1時から5時

テーマ：「いじめ」の解決にどう取り組むか

大津の中学校「いじめ」事件が問いかけているもの

講 演：関岡哲哉氏（朝日新聞社大津総局長）

大津・中学生自殺の取材を通してみえたもの

菅野 純氏（早稲田大学）

大津の「いじめ」事件からみえるもの

吉岡 忍氏（ノンフィクション作家）

大津の事件は何を問いかけているか

第4回 日 時：2012年10月14日（日）午後1時から5時

テーマ：「いじめ」の解決にどう取り組むか

「いじめ」による「自殺」を防ぐ仕組みや内容をどう創るか

講 演：滝 充氏（文部科学省子ども安全対策支援室長補、

国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官）

「いじめ」による「自殺」を防ぐために何が必要か

近藤 庄一氏（早稲田大学）

自死するこどもがいない学校と教育への提案

## 部会研究会

- 第1回 日 時：2012年5月19日（土）午後3時から5時  
報告者：勇 晴美氏（招聘研究員、東京都非常勤教員）  
テーマ：「古典（主に国語総合）の授業におけるICT教材の活用と方向性」
- 第2回 日 時：2012年7月14日（土）午後3時から5時  
報告者：井田哲夫氏（招聘研究員、早稲田実業学校初等部）  
テーマ：「理科学習における学習内容と子ども」
- 第3回 日 時：2012年9月15日（土）午後3時から5時  
報告者：鈴木斎彦氏（招聘研究員、帝京高等学校）  
テーマ：持続可能な防災教育
- 第4回 日 時：2012年10月13日（土）午前10時から12時  
報告者：安田忠治（招聘研究員、日本大学経済学部非常勤講師）  
テーマ：「フランス、リセ生徒の日本理解と教師の役割」
- 第5回 日 時：2012年11月10日（土）午後3時から5時  
報告者：塚本俊行氏（招聘研究員、埼玉県小学校教諭）  
テーマ：「基礎学力の向上を目指した実践報告」
- 第6回 日 時：2012年12月8日（土）午後3時から5時  
報告者：口上士 筑波 大清氏（大道芸研究会会員、招聘研究員）  
テーマ：『ガマの油売り』の日本語  
ー教材化の可能性を探るー
- 第7回 日 時：2013年1月12日（土）午後3時から5時  
報告者：山本康義氏（招聘研究員、埼玉県立高校教頭）  
テーマ：教師生活25年 ～「教師教育」を考える～

## 戦後教育実践セミナー

- 日 時：2012年12月22日（土）午後1時から5時  
テーマ：実践力ある教師の育成 ― 授業と科学 ―  
講演：仮説実験授業の「授業書」の考え方  
板倉聖宣氏〔板倉研究室室長〕  
社会の科学の「授業書」による授業  
小林光子氏〔元小学校教員〕